

東京平和運動センター主催「平和のバトンをつなごう」企画第5弾

原水禁運動の原点「ビキニ事件」を知ろう！ ～第五福竜丸展示館の見学・学習会～

日時：2023年7月8日（土）午前10時から
（受付開始9時45分）

会場：BumB（東京都スポーツ文化館）研修室B

- プログラム：1) 10:00～開会あいさつ・事務連絡
2) 10:05～講演「第五福竜丸は航海中
～ビキニ事件70年を前に～」
講師：市田真理さん（第五福竜丸展示館学芸員）
3) 11:10～休憩・移動（展示館へ）
4) 11:30～展示館見学
5) 12:30～まとめと閉会挨拶

☆参加費：無料

学習会会場案内 裏面に地図があります

JR京葉線・りんかい線・東京メトロ有楽町線新木場駅下車
徒歩10分

主催者アピール

1954年3月1日、太平洋ビキニ環礁でアメリカが行った水爆実験により、160km離れた海域で操業中だった、マグロはえ縄漁船第五福竜丸とその乗組員23名が死の灰を浴びて被爆しました。乗組員の久保山愛吉さんは、被爆から半年後の9月に放射線障害で亡くなり、また、第五福竜丸以外にも被爆した漁船があったこと、水揚げされたマグロが「汚染マグロ」として、処分されたことなどで、社会の関心を呼び「原水爆禁止運動」が広がりました。来年は、第五福竜丸が被爆してから70年を迎えます。

しかし、広島市教育委員会が「はだしのゲン」に続いて「第五福竜丸」の記述を平和ノートから削除する事態となっています。過去に目をつぶる社会に未来はあるのでしょうか？さらに、岸田政権は防衛予算を倍増させ、軍事大国化に向かって暴走しています。

第五福竜丸はその後廃棄処分を免れ、東京の夢の島公園にある第五福竜丸展示館に保存されています。こんな時代だからこそ、ビキニ事件を学び、平和について若い人とともに考える機会としたいと思っています。皆様のご参加をお待ちします。



講師紹介

市田真理さん (第五福竜丸展示館学芸員)

第五福竜丸平和協会事務局長

中央大学・立教大学兼任講師

明治学院大学国際平和研究所研究員

札幌生まれ。

2001年より第五福竜丸展示館の企画展

わり、2013年より公益財団法人第五福竜丸平和協会職員。

著書『ポケットのなかの平和』

共著『第五福竜丸は航海中』他



主催：東京平和運動センター

問い合わせ・参加申し込み：TEL.fax 03-5443-4110 東京平和運動センター

または、tokyo-peace.net 東京平和運動センターホームページ「お問い合わせホーム」より必要事項を明記してお申し込みください。